

6. 水をきれいにするのは？ ① — 「稲田浄水場」では…



あびひろし いなだじょうすいじょう さつないがわ あいこくおおはし
帯広市の稲田浄水場。札内川、愛国大橋の近くにある。

(1) だれが飲んでも安全な水に

水道水は、そのままでも飲めます。そのため、とてもきれいな水でなくてはなりません。

「浄水場」は、川や地下水から取った水を、だれが飲んでも安全な水にするところです。

注意!!…浄水場を見学したいときは、事前に先生を通して相談してからにしましょう。勝手に入らないこと。

協力・問い合わせ
いなだじょうすいじょう
※ 稲田浄水場 0155-48-2802

川で行われた大きな工事

川に「しながる」ふだんの暮らし

川につながらる農業

川につながらる漁業や工業

付録

(2) きれいな水にする方法

水をきれいにする方法は、

- ① ゴミやにごりをしずめる「沈でん」※2
- ② 小さなすき間を通してゴミを取り除く「ろ過」※3
- ③ 薬でばいきんを殺す「消毒」

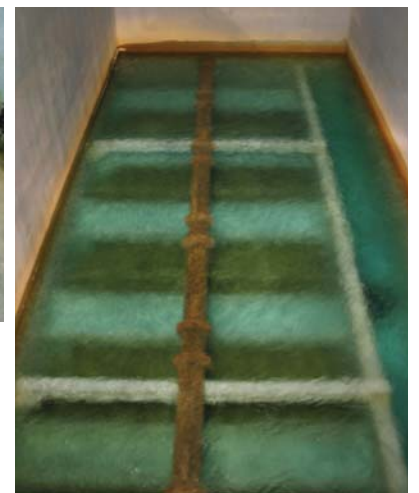
に、大きく分けられます。

浄水場では、①の沈でんをする前に、にごりを固める薬を入れて、しずみやすくしています。

「稲田浄水場」には配水池もあって、直接家庭に水を送っています。



いなだじょうすいじょう じょうか
(上、右)稲田浄水場にある浄化のための池。



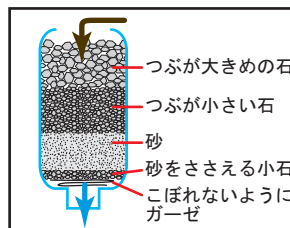
水を浄化する2つの方法

沈でん



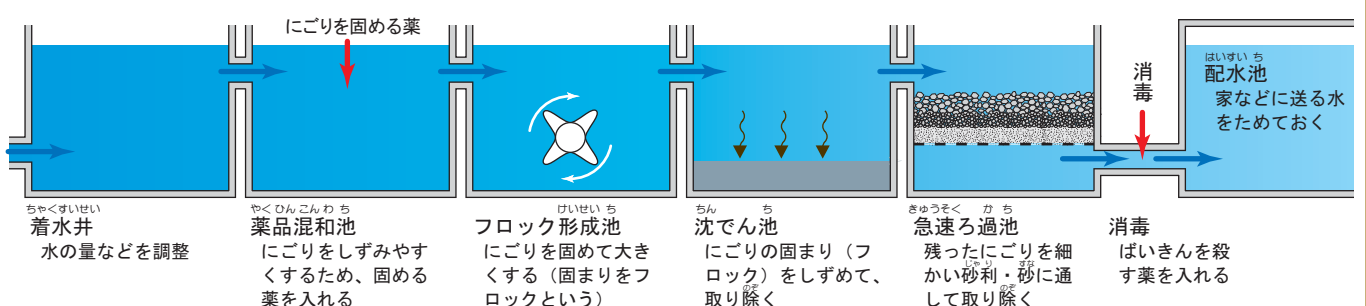
どろ水をつくる。そのままにして1日後。4日後。置いておくだけで、かなりきれいになる。

ろ過



ろ過する時の、一つのかたち。小石を上から大きい順になるように入れて、大きめのゴミから除く。いろいろな材料を、いろいろな順番に入れてみる。(道立十勝エコロジパークの自然観察会より)

水道水の浄化 — 稲田浄水場の場合 (イメージ図のため、実際の形や大きさとは異なります)



参考「おいしい水が家庭にとどまで」帯広市

※2 沈でん(ちんでん、沈殿)：水などの液体に混ざってはいるが、とけこんでいないもので、液体より重いものが、液体の底にたまること。
※3 ろ過(ろか、濾過)：液体を、細かい目を持ったザル、ふるい、布、ろ紙など(浄水場

《じょうすいじょう》の場合は砂など)に通し、混ざりものと液体とを分けること。
※4 配水池(はいすいち)：水の使用量は時間によって変わるので、それに対応できるように水道水をためておく池。